

サイレントクリーナー SC30-32SG

取扱説明書

- ① 部品の点検
- サイレントクリーナー本体・・・1
 - 30ℓ SUSタンク・アルミ台付・・・1
 - キャスター（内1個ブレーキ付）・・・4
 - キャスター用スパナ・・・1
 - 吸込ノズル・・・1
 - サクシオンホース・・・1
 - ホースバンド・・・2
 - スペアフィルター（集塵用）・・・1

② キャスターの取付 キャスターを30ℓ SUSタンクのアルミ台に、専用スパナで取り付けてください。

③ サイレントクリーナー本体の取付 サイレントクリーナー本体を、30ℓ SUSタンクにパッチン錠で留めます。

④ サクシオンホースの取付 サイレントクリーナー本体の吸込口にサクシオンホースを取り付けホースバンドで留めます。
（この時サクシオンホースを右に回すと取り付けやすい。）

⑤ 吸込ノズルの取付 サクシオンホース先端に吸込ノズルを取り付けホースバンドで留めます。
（この時吸込ノズルを右に回すと取り付けやすい。）

⑥ コンプレッサーへの接続 エア配管には必ずエアフィルターを取り付けてご使用ください。
（配管内の錆等が装置内に入りますと性能が極端に低下します。）
エアホースは内径10mm以上をご使用ください。
エアバルブを閉じた状態でエアホースを接続してください。

⑦ 作 動 サイレントクリーナー本体のエアコックを開いて吸い込み開始です。

- ★ 吸い込みが弱い時
エア供給源の不備
- (1) エア圧力が低すぎるか、エア量の不足。
 - (2) エアホースが長すぎるか、細すぎる。
 - (3) カブラの多用。
- （不適当なカブラを使用しますと、エアの流れが非常に悪くなり十分な性能が発揮できません。）

- ★ 特 長
- 使用中ホース口が塞がり、タンク内部の真空度が急上昇してもセフティバルブが働き、各装置やタンクが破損する心配はありません。これはサイレントクリーナーの大きな特長です。
 - 尚、セフティバルブはむやみに調整しないでください。

- ★ 注 意
- 使用中に吸い込みが弱くなった時は、集塵用フィルターの目詰まりが考えられます。

集塵用フィルター 吸い込まれたごみは、集塵用フィルターで補集されます。
集塵用フィルターの交換時期が遅れますと、サクシオンエリア内の真空度が上がり過ぎ、ごく小さなごみが集塵用フィルターを通り抜けてサイレントフィルターに付着し、目詰まりが生じますので早めにお取り替えください。

サイレントフィルター 集塵用フィルターを通過してきたごく小さなごみの他にも、エアの汚れ（錆や油が含まれている）等も目詰まりの原因となりますのでご注意ください。

粉塵には別売の粉塵用フィルターセットをご使用ください。



TEL (06) 6572-1207
FAX (06) 6572-1256

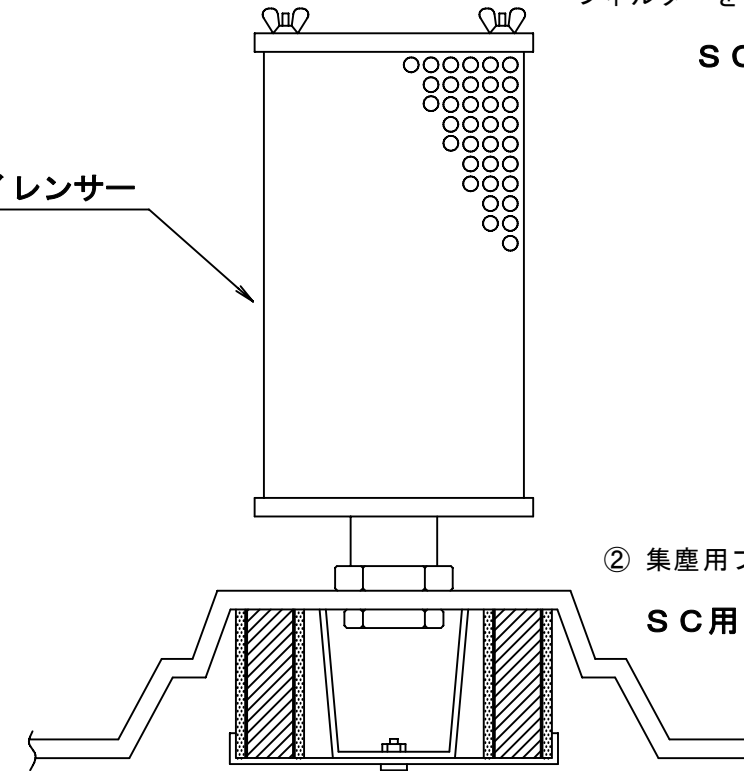
ご不明の場合は販売店、又はメーカーにお問い合わせください。

フィルターの説明とご注文方法

- ① サイレンサー内部に、サイレントフィルターが入っています。
フィルターをご注文の場合は、

SC用 サイレントフィルター
とご注文ください。

① サイレンサー



- ② 集塵用フィルター（黄色）をご注文の場合は、

SC用 集塵用交換フィルター（小型6個入）
とご注文ください。

② 集塵フィルター

- 本機は集塵用フィルター付のため、粉塵・粉体等の吸い込みには不適當です。
粉塵・粉体等の吸い込みには、別売の粉塵用フィルターセットを取り付けてください。
フィルターセットをご注文の場合は、

SC30用 粉塵用フィルターセット

とご注文ください。

ハイドロストッパー（別売）の説明

- 液体を吸い込み中に、タンク内の液体が一定量になるとボールが浮き上がり、吸い込みを自動的に中止する装置です。
ハイドロストッパーをご注文の場合は、

SC用 ハイドロストッパー

とご注文ください。